

リンパ球クローン性解析 依頼書

依頼日	年 月 日	電話番号	
病院コード		F A X	
病院名		E-mail	

飼主名	カタカナでご記入ください	動物名	カタカナでご記入ください	カルテNo.	
動物種※	☐ 犬（品種： ）・ ☐ 猫（品種： ）			体重	
年齢	歳 ヶ月齢	性別	☐ ♂ ・ ☐ ♀ （ ☐ 避妊/去勢済 ・ ☐ 今回処置 ）		
担当医	※動物種によって検査に使用する試薬が異なるため、書き間違いがないようご注意ください。				

サンプル情報	採取部位		検査材料	処理	保存方法	個数
	検体①		☐ 組織検体 ※手術、内視鏡など	☐ 未固定(生理食塩水は不要)	冷凍	本
				☐ DNA/RNA保存液 ※1	冷蔵	本
				☐ パラフィン包埋ブロック ※2	常温	個
			☐ 細胞検体 ※FNAサンプル、沈渣など	☐ 未固定(生理食塩水は不要)	冷凍	本
				☐ スライド塗抹	常温	枚
				☐ DNA/RNA保存液	冷蔵	本
	☐ 血液検体	☐ EDTA処理(必要量:0.3mL)	冷蔵	本		
	☐ その他 ()	☐ 冷蔵	☐ 冷凍			
	検体②		☐ 組織検体 ※手術、内視鏡など	☐ 未固定(生理食塩水は不要)	冷凍	本
				☐ DNA/RNA保存液 ※1	冷蔵	本
				☐ パラフィン包埋ブロック ※2	常温	個
			☐ 細胞検体 ※FNAサンプル、沈渣など	☐ 未固定(生理食塩水は不要)	冷凍	本
				☐ スライド塗抹	常温	枚
				☐ DNA/RNA保存液	冷蔵	本
	☐ 血液検体	☐ EDTA処理(必要量:0.3mL)	冷蔵	本		
	☐ その他 ()	☐ 冷蔵	☐ 冷凍			

サンプルが複数ある場合、いずれかをチェックしてください

☐ 全てをまとめて1サンプルとして検査

☐ 各サンプルを別々に検査(サンプル毎に料金が発生します)

※1:DNA/RNA保存液の購入は弊社にお問い合わせください。

※2:ホルマリン固定された検体ではDNAの断片化の影響により検査の精度が低下することをご了承ください。

必要に応じて下記をチェックしてください

☐ 検査前に検体量不足が疑われるときには連絡が欲しい。

- 提出検体がスライド塗抹標本の場合のみの対応となります。
- 上記にチェックが無い場合には、検体量不足が疑われても検査を続行します。
- 検体量不足は完全には予測できません。検体の状態によっては事前のご連絡ができない場合がございます。また検体量不足で報告書が発行された後に、再検査はできませんので、予めご了承ください。

備考

(この欄には記入しないで下さい)

委託先:東京大学附属動物医療センター 遺伝子検査部

受付日		受付番号	
請求コード			
備考			